

早出遅出勤務請求書
超過勤務制限請求書

深夜勤務制限請求書
超過勤務免除請求書

請求年月日 年 月 日 請求者 所属 氏名 職業 種 名 氏名 (印)																			
下記のとおり (養育) (介護等)	のため (早出遅出勤務 深夜勤務の制限 超過勤務の制限 超過勤務の免除) を請求します。																		
1 請求に係る子又は要介護者等	氏 名 (要介護者等の続柄：) 子の生年月日 年 月 日生 (出産予定日) その他事由が発生した日 年 月 日																		
2 職員の配偶者で当該子の親である者の有無及び状況	深夜勤務の制限を請求する場合について記載 有 (深夜において就業している 負傷、疾病又は身体上若しくは精神上の障害により養育が困難である 産前産後休暇(相当期間)中である) 無																		
3 要介護者等の状態及び具体的な介護等の内容																			
4 請求に係る期間	<table border="1"> <tr> <td>早出遅出勤務</td> <td>年 月 日から</td> <td>毎日 毎週 曜日</td> </tr> <tr> <td>深夜勤務の制限</td> <td>年 月 日まで</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>超過勤務の制限</td> <td>年 月 日から</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1年 月 (12月に満たないものに限る)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>超過勤務の免除</td> <td>年 月 日から</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1年 月 (12月に満たないものに限る)</td> <td></td> </tr> </table>	早出遅出勤務	年 月 日から	毎日 毎週 曜日	深夜勤務の制限	年 月 日まで	その他	超過勤務の制限	年 月 日から			1年 月 (12月に満たないものに限る)		超過勤務の免除	年 月 日から			1年 月 (12月に満たないものに限る)	
早出遅出勤務	年 月 日から	毎日 毎週 曜日																	
深夜勤務の制限	年 月 日まで	その他																	
超過勤務の制限	年 月 日から																		
	1年 月 (12月に満たないものに限る)																		
超過勤務の免除	年 月 日から																		
	1年 月 (12月に満たないものに限る)																		
5 請求に係る早出遅出勤務の時刻	時 分 始業 時 分 終業																		

(注) 「続柄等」欄には、請求に係る子又は要介護者の請求者との続柄等(請求に係る子が育児又は介護等を行う教育委員会所管の学校の職員の早出遅出勤務並びに深夜勤務及び超過勤務の制限に関する要綱(以下「要綱」という。)第3条に規定する特別養子縁組の成立前の監護対象者等に該当する場合にあっては、その事実。)を記入する。

「子の生年月日」欄及び「その他事由が発生した日」欄は、子を養育するために請求する場合において記入する。なお、請求に係る子が請求の際に出生していない場合には、「子の生年月日」欄に出産予定日を記入し、出産予定日にレ印を記入する。

3の欄は、要介護者等を介護等するために請求する場合において記入する。

小学校就学の始期に達するまでの子を養育するために早出遅出勤務又は深夜勤務の制限を請求する場合には、当該請求に係る子が満6歳に達する日以後の最初の3月31日以前の日を早出遅出勤務終了日又は深夜勤務制限終了日として請求する。

5の欄の始業及び終業の時刻は、あらかじめ定められた早出遅出勤務に係る始業及び終業の時刻のうち、請求するものを記入する。

要介護者等とは、疾病又は負傷により日常生活に支障があるため看護を必要としている親族、高齢により日常生活に支障があるため介護を必要としている父母(配偶者の父母を含む。)及び要綱第15条第1項各号に掲げるもので、かつ、日常生活を営むのに支障がある者をいう。

介護等とは、上記要介護者等にかかる介護及び看護をいう。